

整会ホームページ を見よう！

整会ホームページでは、会の活動や会員の皆さんの近況など様々な話題をアップし、随時更新して最新情報をお届けしています。この1年間に掲載したトピックの中から、いくつかをダイジェストでお知らせします。詳しくはホームページをご覧ください！



← スマホカメラで
QRコードを撮って
今すぐアクセス！

いしだたみかい 検索

この1年間の活動(2)

聖林寺観音堂建立事業に寄進

聖林寺では国宝の十一面観音菩薩像を安置する観音堂の老朽化のため、免震機能付き観音堂建立事業を進めていましたが、このほど無事完成し7月28日に落慶法要が執り行われ、8月1日から一般公開されました。

これに先立ち昨年11月、整会役員4名(長谷川・飯田・亀村・本間)が同寺倉本明佳住職をお訪ねし、長谷川会長から整会として10万円を寄進させていただきました。

明治の半ばにフェロノサと岡倉天心により千年の眠りから目覚められたこの観音菩薩様を、末永くお守りするための観音堂建立、この事業に微力ながらも整会としてお手伝いさせていただいたことは大変光栄であり、とてもありがたいことです。皆さんも是非ご参拝ください。



“古美術を語ろう会” 2年半ぶりに実施

古美術鑑賞や史跡散策を目的とした「古美術を語ろう会」は、2019年11月を最後に中止を余儀なくされていましたが、4月16日に約2年半ぶりに実施されました。

テーマは「都心の残影～私たちの知らない時代の東京巡り」、参加者は23名。神宮外苑の絵画館を皮切りに、国宝の迎賓館、赤坂プリンス旧館となった旧李王家邸、井伊家上屋敷跡にある日本水準原点標庫など、都心にはこんなに興味深く面白い建造物があるのかとワクワクがずっと続いた一日となりました。

解散場所の丸の内三菱1号館まで、長距離にもかかわらず皆さん元気に楽しく、うらやかな春を満喫しました。



旧李王家東京邸
(赤坂プリンスクラシックハウス)



迎賓館前庭

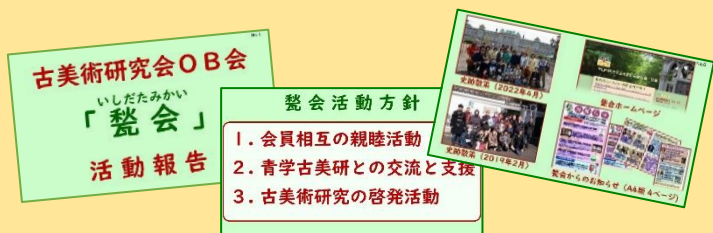
アイビーグループ代表者会議で整会活動報告

アイビーグループは「青山学院校友会」内に組織された団体で、青学卒業生による同業団体や部活動・ゼミ・アドグルのOB会など現在67団体が加盟しています。

7月29日に「2022年度上期代表者会議」が開催され、席上長谷川会長が整会の活動報告を行いました。

会議は青山キャンパス内で開催予定でしたが、コロナ感染拡大のため急きょオンライン会議に変更され、また活動報告は当初4団体が予定されていましたが、発表者のコロナ感染等があり、結果的に整会1団体のみの発表となりました。

当日はアイビーホール青学会館内に設置された「オンライン会議用臨時スタジオ」から長谷川会長が会議出席者に対して、スライド12枚を用いて活動報告を行いました。



■ 11月6日(日) 都電沿線史跡巡り —ちんちん電車でGO!—

都電荒川線は東京に残る唯一の都電で、沿線には花の見どころや名所旧跡など魅力あるスポットが満載、ちんちん電車で揺られ秋の風情を楽しみながら沿線の史跡を巡ります。

- ・日時：2022年11月6日(日) 9:30 JR王子駅北口改札集合
- ・都電乗下車駅：王子駅前→庚申塚→鬼子母神前→早稲田(解散16:30頃)
- ・見学予定地：王子稻荷神社、名主の滝公園、高岩寺(とげぬき地蔵尊)、巢鴨地藏通商店街(昼食)、雑司が谷鬼子母神堂、関口芭蕉庵、永青文庫、肥後細川庭園
- ・募集定員：20名程度 ・参加費：無料
- ・その他：都電1日券400円、永青文庫入館料1,000円、昼食代等各自負担。徒歩移動5キロ程度、歩きやすい服装で。雨天中止。

・申込み：整会メール ishidatamikai@gmail.com
または飯田(090-9102-6471)、亀村(080-9556-7145)



とあらん(都電マスコットキャラクター)

※コロナの状況によっては延期することがあります。

古美術を語ろう会
参加者募集!

